

キャリア教育だより 第3号

発行元：相模原市教育委員会キャリア教育推進チーム / 令和5年7月発行

相模原市のキャリア教育 ～「日本を代表する」・「日本で最先端をいく」～

各中学校区では、中学校区単位で協議会を開催する等して、実態に応じて中学校区キャリア教育全体計画に基づいた小中一貫の取組をPDCAサイクルをもとに推進していただいています。また、「自己肯定感を育むキャリア・パスポートの活用」「キャリア教育の視点を踏まえた授業実践」等、各校での事例も多く共有され、キャリア教育が充実してきていると感じています。

1学期を振り返り、2学期に向けて

5月に実施されたキャリア教育担当者会において、「アウトカム評価」について話題にしました。これまでの取組について、「取り組んだことのみ」をもって評価するだけでなく、例えば、キャリア・パスポートのコメントについて、子どもたちの記述内容にどのような変容があったのか、その変容はどのような手立てが有効だったのか等を分析し評価していくことが大切です。こうしたことを成果として捉え、各校の強みとして子どもたちや教職員・保護者・地域と共有していただきたいと思います。2学期も見通して、今後このような「アウトカム評価」をどのように行っていくのかについて、各中学校区で話題にしていいただければと思います。

嬉しい言葉をいただきました！

(第1回キャリア教育推進委員会 R5. 5. 24実施より)



キャリア教育推進委員
藤田教授

相模原市は、
日本を代表する
キャリア教育の推進地域 です！

相模原市のキャリア教育は、
関係機関を巻き込んで皆で進めていく、
日本で最先端をいく教育です！



キャリア教育推進委員
原監督

キャリア教育では、目指す子ども像を意識し、子どもたちに「何が身に付いたのか」「どのような変容があったのか」を評価・分析していくことが重要です。また、目の前にいる子どもたちをどのように育てていくかを地域・保護者の方と共有することに取り組んでいただけたらと思います。